VARIOUS

田中電機株式会社

バリアススポーツ事業部

〒440-0865　愛知県豊橋市向山台町15-3

TEL. 0532-53-2468　　FAX. 0532-53-2700

http://www.tanakadenki.co.jp/

2013.01

バリアス 取扱説明書

テニスマシン TQシリーズ

硬　式　用

TQ-1000H

ソフトテニス用

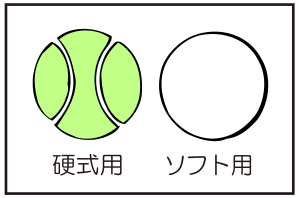
TQ-3000S

VARIOUS

●ごあいさつ

　このたびは、バリアス・テニスマシンをお求めいただき、まことにありがとうございました。
　この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

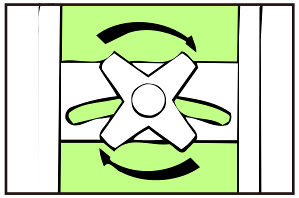
●安全上、特にお守りいただきたいこと



硬式テニスボール以外は絶対に使用しないでください。

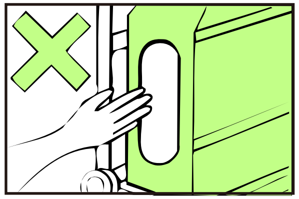
●仕様外のボールや異物を使用しますと、マシンが故障・破損します。（TQ-1000H）

TQ-3000 はソフトテニスボールを使用してください。



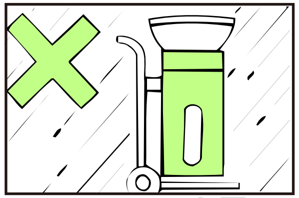
マシンを移動するときは高低調整ノブを確実にロックしてください。

●砂利・段差のある路面では、マシンを引く運搬方法が安全で転倒を防げます。



発射口には絶対に手を入れないでください。

●ローターが高速回転しており、危険です。
運転スイッチを切ったあとも数分間、ローターは回転を続けていますので、ご注意ください。



降雨時は使用しないでください。

●マシンの故障の原因となる他、漏電の危険性があります。

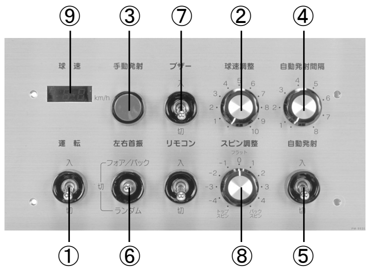
電源について

●マシンは交流 100V の電圧を必要とします。特に使用場所が電源から遠い所では、電圧降下がおきますので、使用場所に適した延長コードをご使用ください。詳しくは担当営業員にご相談ください。

●マシンの電源コードは、アース付きプラグ仕様です。
感電防止のため、機器アースを確実におこなってください。

●各部の名称と説明

《TQ-1000H》



①運転スイッチ

「入」にするとローターが回転を始めます。

②球速調整ダイヤル

ボールのスピードを調整します。

③手動発射ボタン

手動で一球ごとに発射する時に使います。

④自動発射間隔ダイヤル

自動発射の時、ボールの発射間隔を調整します。間隔は 2 秒～ 8 秒の間で調整できます。

⑤自動発射スイッチ

連続してボールを発射する時「入」にします。

⑥左右首振スイッチ

「フォア／バック」にすると左・右の一定方向に交互に発射します。

「ランダム」にすると不規則な方向に発射します。

⑦ボール発射前にブザー音を出します。

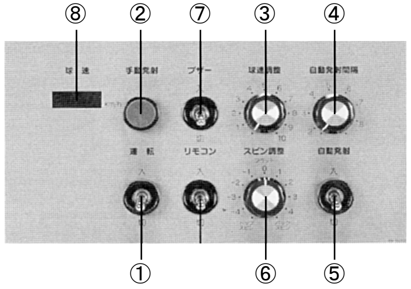
⑧スピン調整ダイヤル

球種の調整をします。

⑨球速の表示

《TQ-3000S》

操作パネルの説明



①運転スイッチ

「入」にするとローターが回転を始めます。

②手動発射ボタン

手動で一球ごとに発射する時に使います。

③球速調整ダイヤル

ボールのスピードを調整します。

④自動発射間隔ダイヤル

自動発射の時、ボールの発射間隔を調整します。間隔は 2 秒～ 8 秒の間で調整できます。

⑤自動発射スイッチ

連続してボールを発射する時「入」にします。

⑥球種の調整ダイヤル

スピンの調整をします。

⑦ボール発射前にブザー音を出します。

⑧球速の表示

●マシンの使い方

●使い方（TQ-1000H）

①電源コードは（運転）スイッチを『切』の位置にしてから、コンセントに接続してください。

②（自動発射）（左右首振）のスイッチを『切』にします。

③（運転）スイッチを『入』にします。

④（球速調整）（スピン調整）でスピードとスピンを調整します。

《参　考　例》	ストローク・ボレー	スマッシュ
球速調整目盛	6	3
スピン調整目盛	−1	1

⑤（手動発射）の赤いボタンを押して、試発射をします。

⑥本体側面の高低調整ノブをゆるめて発射角度を調整します。

⑦（自動発射間隔）で発射間隔を調整します。

⑧（自動発射）を『入』にすると連続して発射します。

●使い方（TQ-3000S）

①電源コードは、自動発射スイッチを『切』、球速調整ダイヤル目盛を最低速にしてからコンセントに接続してください。

②運転スイッチを『入』にしますと、ローターが回転を始めます。

③ボールを入れます。
スムーズな送球のために、収球数は 60 球以内にしてください。

④球速調整ダイヤルでボールのスピードを、スピン調整ダイヤルでボールのスピンの調整をします。
［注］（球速とダイヤル調整）を参考にしてください。

⑤（手動発射）ボタンを押して試発射します。

⑥（高低調整）ノブで発射角度を調整します。

⑦（自動発射間隔）ダイヤルで発射間隔を調整します。

⑧（自動発射）スイッチを『入』にすると連続して発射します。

●球速調整とスピン調整

《参　考　例》	ストローク・ボレー	スマッシュ
球速調整目盛	6	3
スピン調整目盛	−1	1

●はじめに

●スピード調整と球質の関係

球速・スピン調整の目盛りによって、ボールのスピードと、スピンの度合いを調整します。

練習内容とダイヤル調整

参　考　例	ストローク		ボレー		スマッシュ	
	硬式	ソフト	硬式	ソフト	硬式	ソフト
球速目盛	6	8	6	8	3	3
スピン調整	−1	−4	−1	−2	1	1

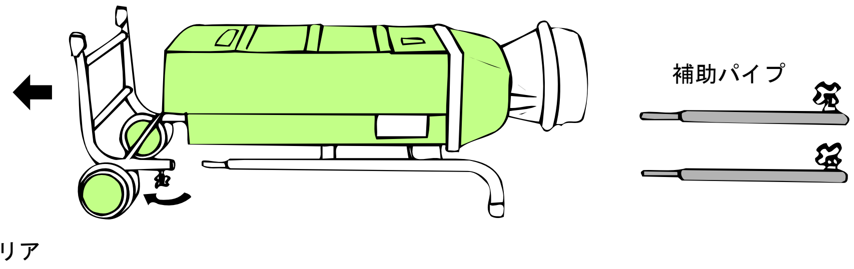
硬式：TQ-1000H　　ソフト：TQ-3000

●レシーブ練習（TQ-3000S）

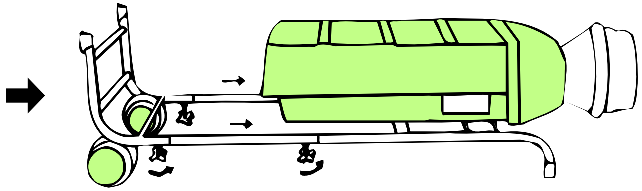
付属の補助パイプを使用して、本体の発射口を高くすると効果的な練習ができます。

■脚部の組み立て方

①本体を横に寝かせ、脚部のネジをゆるめ、キャリア側を引き抜きます。（マシンの下に台を置くと作業がしやすくなります。）



②補助パイプ 2 本を図のように差し込み、ネジをしっかり締めます。



●左右首振の使い方

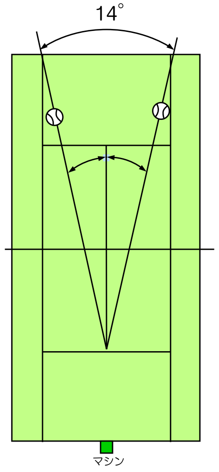
硬式テニス　左右首振

●フォア／バック

① 左右首振 を「フォア／バック」に入れます。

② 手動発射 のボタンを押すごとに左右一定方向に発射します。

③ 自動発射 を『入』にすると一定間隔で左右交互に発射します。



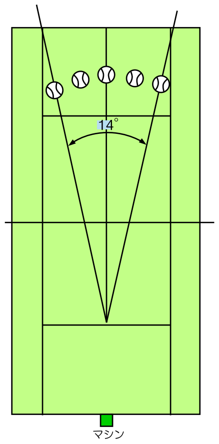
●ランダム

① 左右首振 を「ランダム」に入れるとマシンが左右に首を振ります。

② 手動発射 のボタンを押すごとにランダムな方向に発射します。

③ 自動発射 を『入』にすると一定間隔でランダムに発射ができます。

④自動発射間隔の調整に応じて、ランダムな方向にボールが発射されます。



●使用上のご注意

●マシンを大切にお使いいただくために、ボールに付着した砂・ドロなどは、できるだけ落として使用してください。

●マシンを使用された後は、ボールホッパーに入っているボールをすべて取り除くとともにマシンの中に残っているボールをすべて発射してから保管してください。

●日常のお手入れは、乾いた布でふいて汚れを落としてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

●保証とアフターサービス

保証について

●保証書は商品出荷時に取扱説明書と共に同梱してありますので、保証書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

保証期間：お買い求めの日から１年間

アフターサービス

●修理を依頼される前に

①マシンまでの電源は正常ですか。

②ヒューズが切れていませんか。
※切れている場合、取り換えのヒューズを電気店でお買い求めください。

●修理を依頼される場合

①弊社もしくはお買い求めの販売店にご連絡ください。

②連絡いただきたい内容

※お名前・住所・電話番号・型式名・ご購入年月日・故障内容

●保証の適用を受けられない場合

①取扱説明書に準じた取扱いをしないで生じた故障

②弊社もしくは販売店以外で修理された場合

③ローター・ヒューズなどの消耗品

●保証期間経過後の修理は有償となります。

●仕　様

型　式　名	TQ-1000H
定格電圧	AC100V（50/60Hz）
定格電流	4.0A
動　　力	ブラシレスモーター　　　　：2台 交流インダクションモーター：2台
重　　量	67kg
外形寸法	幅550×奥行550×高さ1,410mm
収　球　数	120球
発射速度	30～150km/h（実測値）

型　式　名	TQ-3000	
定格電圧	AC100V（50/60Hz）	
定格電流	3.8A	
動　　力	ブラシレスモーター　　　　：2台 交流インダクションモーター：1台	
重　　量	47.5kg	
外形寸法	幅590×奥行450×高さ1,550mm	
収　球　数	60球	
発射口高さ	400mm（補助パイプ使用時：800mm）	
発射速度	30～140km/h	30～130km/h

※性能向上のため予告なく仕様・外観を一部変更する場合があります。

■別売オプション

●延長コード（コード・リール）
詳しくは担当営業員にご相談ください。